

都内の放射能汚染調査結果について

2012 年 6 月 11 日

日本共産党東京都議会議員団

◆**調査対象** 1 時間当たりの空間放射線量（マイクロシーベルト）と土壌などの 1 キログラムあたりの放射性核種濃度（Cs134+Cs137）（ベクレル）

◆**調査地点** ①空間放射線量＝116 地点（1 年前の測定点を、できる限り抽出した）
②土壌の放射性核種濃度＝55 地点。（都民が日常生活の中で接しやすい場所を中心に測定地点を選んだ）

◆**調 査 日** 2 月 15 日、3 月 2 日～4 日、5 月 4 日～6 月 10 日

◆**調査目的** ①都内の放射能汚染が、今でも高レベルの所があるとの報告を都民から受け、被災から 1 年後のホットスポットと思われる土壌汚染状況について、都民の間で共通認識にできるように、出来る限り広範囲に測定すること。

②1 年前と比較して、放射線量の減衰傾向を見ること。

◆結果について

①**土壌の放射性核種濃度が 4 万 Bq/kg 以上の地点が 6 地点、最高値は 251,000Bq/kg**

住所		濃度(Bq/kg)	備 考
1	葛飾区水元公園	251,000	第 2 駐車場内のいわゆる「黒い土」
2	葛飾区水元公園	112,000	公園の植込み内
3	江戸川区平井 3 丁目	55,000	団地内空地の隅。公園、保育園が近接。
4	葛飾区東金町 8-24	49,700	江戸川土手下にある施設
5	葛飾区西水元 1 丁目	44,300	民家出入口の街路脇
6	墨田区八広 6 丁目	42,400	荒川の河川敷内の道路脇

▽高濃度の土壌が測定された葛飾区水元公園の「黒い土」は、第 2 駐車場内に分布している。植込み内の土は、落葉、公園内の清掃時に回収した側溝、池の泥、腐葉土と思われるようなものが積み盛られたもので、同公園内では他所にも見受けられ、その空間放射線量は格段に高い。放射性物質の凝集、濃縮が疑われる。

▽8000Bq/kg 以上の地点は、34 地点。中央区、港区、墨田区、江東区、荒川区、足立区、葛飾区、江戸川区に分布していた。

▽これらの地点に共通しているのは、都民が日常的に利用している場所であり、雨水が流れ込み溜まり易く、かつ水はけの悪いことである。こうした地点については、除染をしないかぎり、放射性セシウムが蓄積・集中し、単純に時間が経てば拡散・減少す

ると見ることはできないと考えられる。こうした地点の一つである葛飾区東金町のポンプ場入口は、昨年 7 月の測定では空間線量が 1 m 高で 0.37 μ Sv/h、5 cm 高で 1.14 μ Sv/h だったが、今回の測定で 0.38/1.50、土壌の汚染濃度は 49,700Bq/kg だった。

②地上 1m 高の空間放射線量は、1 年前と比較し 50～60%程度に減衰している地点が最多

	1 年前と比較した線量の割合	箇所数（割合）
地上 1m 高	50%以下の減衰	11（18%）
	50～60%に減衰	21（35%）
	60～70%に減衰	16（27%）
	70～100%に減衰	6（10%）
	減衰していない	6（10%）

▽大きく減衰している地点の特徴は、①もともと追加被ばく線量が少量、②多くの人たちが踏み入れている地面上、③雨などが溜まらず流れやすい所である。

▽雨水が流れ込み溜まり易く、かつ水はけの悪い地点では、減衰せず、上昇している。

③除染を進めてきた保育園・幼稚園では、50%以下に減衰している地点が最多。

	1 年前と比較した線量の割合	箇所数（割合）
地上 1m 高	50%以下の減衰	4（44%）
	50～60%に減衰	3（33%）
	60～70%に減衰	1（11%）
	70～100%に減衰	1（11%）
	減衰していない	0（0%）
地表面	50%以下の減衰	7（54%）
	50～60%に減衰	2(15%)
	60～70%に減衰	1(8%)
	70～80%に減衰	2(15%)
	80～90%に減衰	1(8%)

▽上記表は除染後の数値と比較したが、除染前との値を比較すると 50%以下に減衰している地点は、さらに増える。

以上

＜高濃度の放射線が検出された土壌を採取した主な地点＞

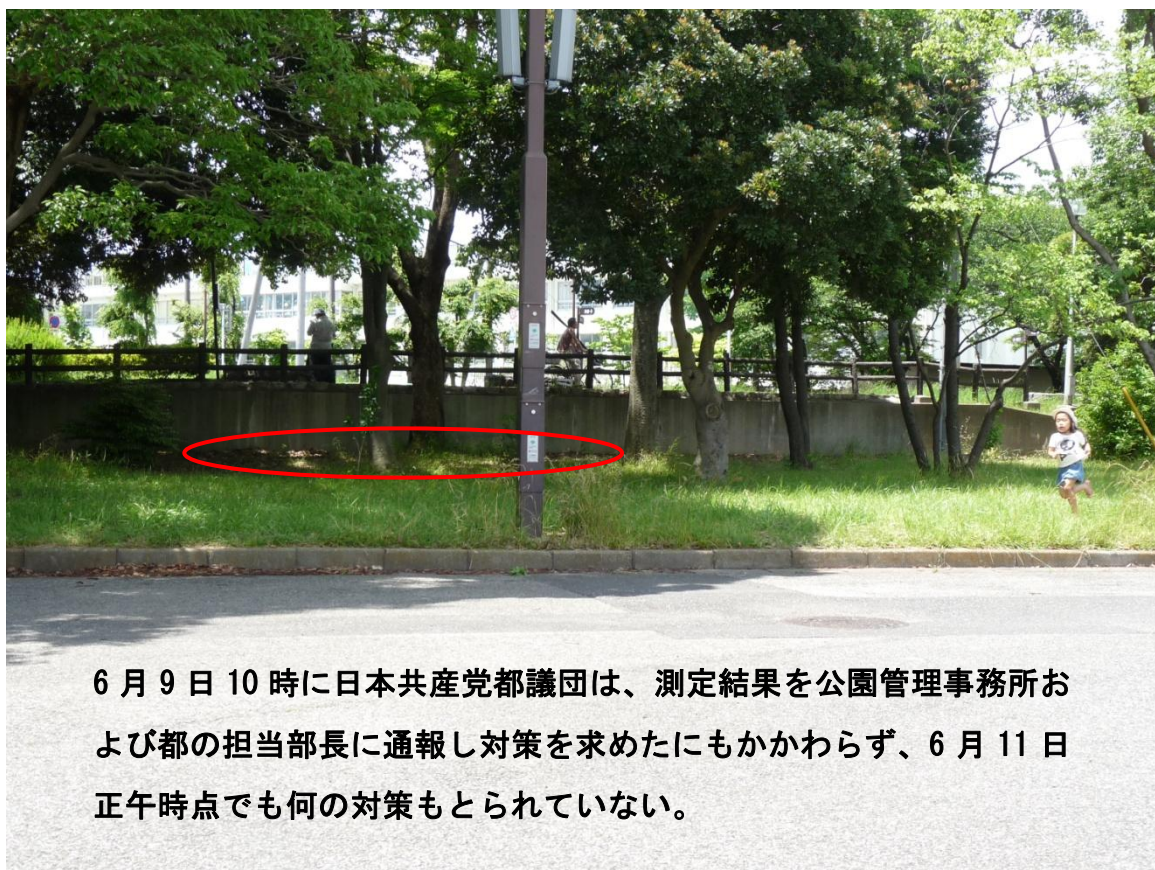
1-1. 葛飾区水元公園第2駐車場の「黒い土」(0.27/1.99 μ Sv/h 251,000Bq/kg)



1-2. 第2駐車場の「黒い土」の拡大写真



2. 水元公園の第2駐車場 (1.10/7.60 μ Sv/h 112,000Bq/kg)



3. 江戸川区平井3丁目 (団地内空地) (0.32/2.61 μ Sv/h 55,500Bq/kg)



4. 葛飾区東金町（ポンプ場）（0.38/1.50 μ Sv/h 49,700Bq/kg）



5. 墨田区八広6丁目（0.48/0.95 μ Sv/h 42,400Bq/kg）

